

いわてグラフ

特集1 地球温暖化対策

未来のいわてを守るために、
いま私たちができること



特集2 スマート農業技術を活用!

農業DXで変わる未来の農業

12

2025
December



特別編 若者・女性に選ばれるいわてへ
私が見つけた! いわての魅力

表紙 いわてを支える仲間たち

学生プロジェクトチーム

いわてカーボンフリー・アクション(ICFA)の皆さん

撮影場所/環境学習交流センター(盛岡市)



温暖化によって台風や豪雨が起ると、洪水や土砂災害が発生しやすくなります。

災害リスクの増加



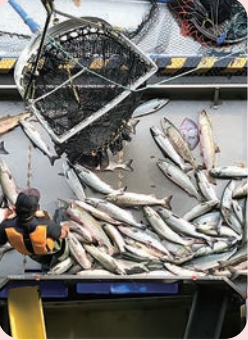
夏の平均気温の上昇が確認されており、熱中症のリスクの増大などにつながっています。

平均気温の上昇



高温による農産物の生育不良や品質低下が確認されています。

農作物の品質低下



海水温上昇が要因とされる海洋生物の生息域の変化が報告されており、一部の海産物については、漁獲量の減少が確認されています。

漁獲量の減少

※写真はすべてイメージです

近年、地球温暖化の進行に伴い、私たちの生活環境にもさまざまな影響が生じ始めており、暮らしに直結する課題も表面化しています。

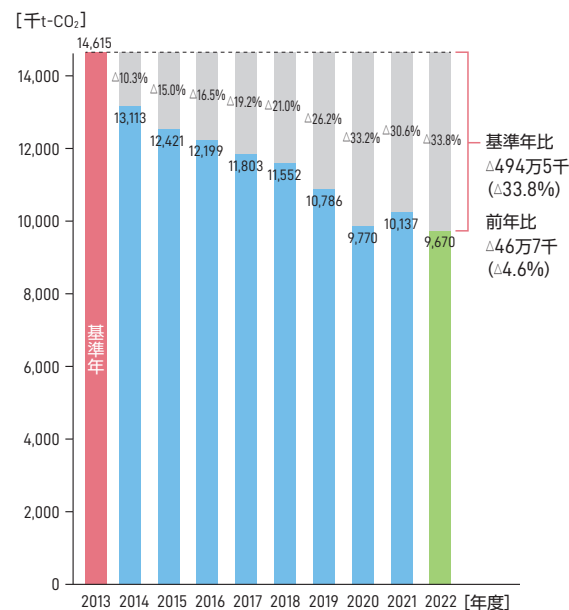
温暖化の影響が、私たちの暮らしに広がっています

家庭でも
CO₂の削減に
取り組みましょう

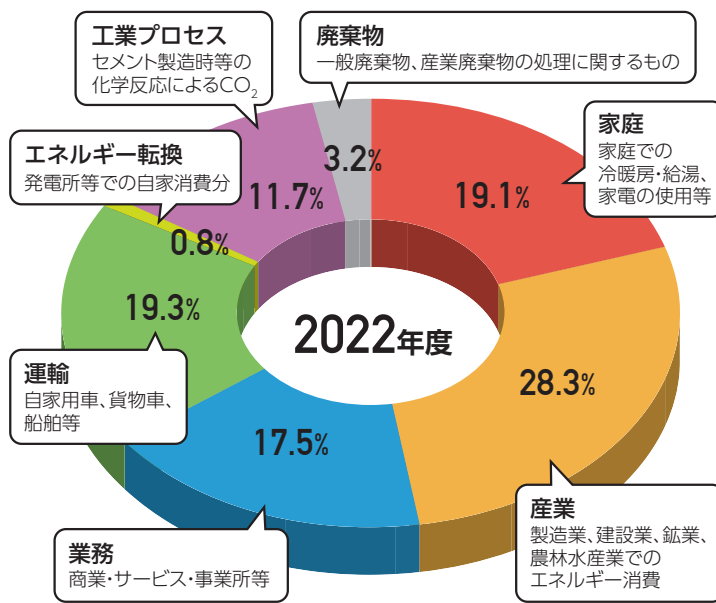
温室効果ガスの現状

県内では、温室効果ガス排出削減の取り組みが進み、着実に成果が表れています。一方で、2030年度までに排出量を57%削減するという県の目標を達成するためには、再生可能エネルギーの導入や脱炭素経営の推進など、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを加速していくことが必要です。

2022年度の排出量は約967万トン。2013年度比で約33.8%の削減を達成!



岩手県における温室効果ガス排出量の推移



部門別二酸化炭素排出割合

※各数値について、端数処理の関係から、合計と一致しない場合があります。

地球温暖化対策
未来の
いわてを
守るために、
いま私たちが
できること



世界各地で異常気象や自然災害などが発生しています。これらは、二酸化炭素などの温室効果ガスの増加による地球温暖化を原因とした気候変動の影響によるものだと言われています。

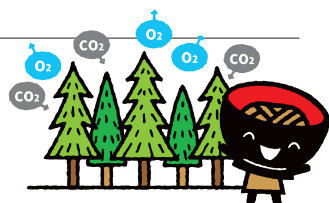
県内でも、平均気温の上昇や豪雨災害、農作物への被害など、さまざまな影響が生じています。

そこで、県は2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにする目標を掲げ、地球温暖化防止に向け、さまざまな取り組みを進めています。

自然豊かな岩手の環境を守るため、一人ひとりが温室効果ガスの排出を抑える省エネを意識し、できることから始めていきましょう。

温室効果ガス排出量実質ゼロとは

二酸化炭素に代表される温室効果ガスの排出量と森林などによる吸収量の差し引きをゼロにすること。



いわてを支える仲間たち
学生プロジェクトチーム
いわてカーボンフリー・アクション
(ICFA)の皆さん

いわてカーボンフリー・アクション(通称:ICFA)は、県内各地の大学の学生が有志で参加している学生プロジェクトチームです。2023年度から活動を開始しており、脱炭素に向けた広報活動を行っています。ICFAのSNSアカウントでは、「脱炭素につながる暮らしのヒント」などを発信しています。

より詳しいお話を
サイトで公開中

いわてグラフ
専用サイト



CONTENTS

特集1

地球温暖化対策

未来のいわてを守るために、
いま私たちができること...①

いわて県民計画PICK UP!.....⑤

テーマは「教育」/
地域とともに取り組む魅力ある学校づくり

復興、その先へ.....⑥
[宮古市～釜石市]

特集2

スマート農業技術を活用!
農業DXで変わる未来の農業...⑦

このまちが好き [県北エリア].....⑨

いわて黄金のマリアージュ
りんごのヨーグルトケーキ

岩手県からのお知らせ.....⑩

特別編

若者・女性に選ばれるいわてへ⑪
私が見つけた! いわての魅力

ナシテ? イワテ、ダガラ! イワテ
読者アンケート&プレゼント 裏表紙

- ❑ 古着を購入する、着なくなった服を誰かに譲る
16.1kg-CO₂/人
楽しく快適に!



- ❑ 適量のご飯を残さず食べる
0.5kg-CO₂/世帯
¥742おトク+健康的な食生活に!



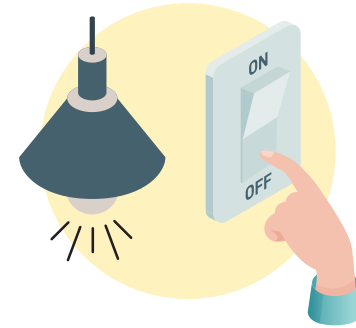
- ❑ できるだけ岩手県産で旬の食材を選ぶ
3.7kg-CO₂/人
健康的な食生活に!



- ❑ 歯磨きやシャワーの時、水を出しっぱなしにしないなど、工夫して水を使う
0.9kg-CO₂/世帯
¥1,290おトク



- ❑ 使っていない家電・照明はこまめにスイッチOFF
1.8kg-CO₂/世帯
¥159おトク



- ❑ エコマークの付いた商品や詰め替え用など、環境に配慮した商品を選択する
1.6kg-CO₂/世帯
地球にいいもの!



- ❑ マイボトル、マイバッグの利用、ごみの分別などによりプラスチック等のごみを削減する
2.4kg-CO₂/世帯
¥317おトク+楽しく快適に!



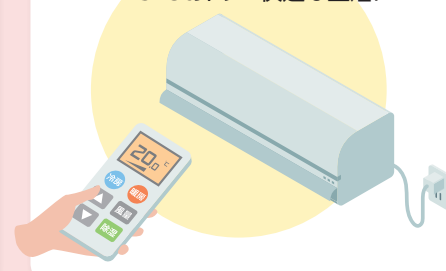
- ❑ 宅配便を1回で受け取る
(日時・時間指定、コンビニ受け取りなど)
0.6kg-CO₂/人
時間の有効活用!



- ❑ 近くに出かけるときは、車を使わない
16.4kg-CO₂/人
¥982おトク+健康増進に!



- ❑ 快適な服装を心がけて、部屋の室温を見直す
(目安:夏はおおむね28℃、冬はおおむね20℃)
3.4kg-CO₂/世帯
¥325おトク+快適な生活に!



みんなでエコチェック!

家庭でできる省エネ生活

一人ひとりが省エネを意識すると、自然豊かな岩手の環境を守ることにつながります。地球温暖化防止に向けたエコアクションで、地球にも家計にも優しい生活をしていきましょう。

※CO₂削減量、節約金額は小学生・中学生がいる4人家族の1ヵ月分を例として計算しています。

再配達とは、宅配トラックの走行量が増え、温室効果ガス排出量の増加につながります。できるだけ、時間指定を利用するなど再配達の削減に努めましょう。県は、「荷物受取場所」を増やす取り組みや、再配達を減らすためのキャンペーンも行っています。

再配達削減プロジェクト



エコライフってお得なのね!

あなたのCO₂削減量は
201.6 kg-CO₂
お得金額 16,267円

なんてすごいんだ! ずっとエコライフ、マスターだね!

毎月もまた参加してね!

いわてわんこ節電所

QRコード

いわてわんこ節電所

「家庭のエコチェック」は、必要項目を入力し、チェックするだけであなたのCO₂削減量と、節約できた金額をレシートで表示します。



県内各地の大学生が連携! いわてカーボンフリー! アクション(ICFA)

いわてカーボンフリー・アクション(通称:ICFA)は、県内大学の連携による学生プロジェクトチームです。県内各地の学生40名以上が参加し、大学、学部の垣根を越えて脱炭素に向けた広報活動を行っています。SNSでは、ショート動画などを制作し、ICFAの活動や暮らしの中で実践できる脱炭素に向けた取り組みなどを学生目線で分かりやすく紹介しています。また、イベントへの出展、県内の高校生に対する出前授業、Tシャツをエコバッグにリメイクするワークショップなど、県内外で活動しています。学生と一緒に脱炭素につながる行動を実践していきましょう。

一人ひとりの幸福を守り育てる「いわて県民計画(2019～2028)」

10の政策分野から今回は **教育** をPICK UP!



いわて 県民計画 PICK UP!

県は、魅力ある学校づくりを推進するため「いわて高校魅力化推進事業」を全県立高校で展開しています。

今回は、生徒の主体的な探究活動を軸に、地域をはじめ多様な分野との連携・協働を通じて、特色ある高校づくりに取り組んでいる県立大槌高等学校を紹介します。

高校魅力化の新たな取り組み

県教育委員会は、生徒の探究的な学びを伴走支援するため、2025年度から新たに「魅力化アドバイザー」を配置し、探究的な学びの助言支援などを行っています。また、探究的な学びの手法などについて情報交換を行う「探究共創交流会」を開催し、学びの活性化を図っています。



2025年8月1日に開催した「探究共創交流会」の様子

◎県教育委員会事務局 学校教育室 019-629-6206

地域と共に取り組む魅力ある学校づくり

県立大槌高等学校は、2024年度入学生から普通科を「地域探究科」へ改編し、地域と協働しながら一人ひとりの強み・大槌を育て、地域や社会に貢献できる人材の育成を目指しています。その特色は、大槌町をフィールドに、一人ひとりの興味関心をテーマにした探究活動などに取り組む「総合的な探究の時間」や、国語や数



東大海洋研の先生方の指導のもと、採取したサンプルを仕分け(はま研究会)

「本校はこれまでも探究活動に力を入れてきたため、地域探究科へは自然な流れで移行できました」と話すのは同校の志田敬校長。地域との調整役は、大槌町が配置した魅力化推進員が担い、生徒の学びを支援しています。魅力化推進員兼魅力化アドバイザーの小野寺綾さんは、「大槌町だからこその教育の形を模索していきたい」と意気込みます。その他、東京大学大気海洋研究所と共に海に

学など5教科に探究的な学びを取り入れた「地域みらい学」の設定など、地域を舞台に課題解決に取り組む学びにあります。

「本校はこれまでも探究活動に力を入れてきたため、地域探究科へは自然な流れで移行できました」と話すのは同校の志田敬校長。地域との調整役は、大槌町が配置した魅力化推進員が担い、生徒の学びを支援しています。魅力化推進員兼魅力化アドバイザーの小野寺綾さんは、「大槌町だからこその教育の形を模索していきたい」と意気込みます。その他、東京大学大気海洋研究所と共に海に

DATA 県立大槌高等学校
大槌町大槌第15地割71-1
0193-42-3025

県立大槌高等学校 志田敬校長
魅力化推進員兼魅力化アドバイザー 小野寺綾さん



ついて学ぶ「はま研究会」などの魅力ある活動は、全国からの入学生の受け入れにつながっています。

「生徒たちの成長は地域との相乗効果も生み出しており、町の皆さまからは『高校生のおかげで町が活性化している』との声も寄せられています」と志田校長。これまでの取り組みを基盤に、地域と連携して次のステップへ歩みを進めています。

県立高校の魅力を「note」で発信

県教育委員会は、メディアプラットフォーム「note(ノート)」を活用して、県立高校が実施する探究学習や地域連携の取り組み、生徒の学びの様子などの情報を発信しています。全県立高校と県教育委員会が一体となって、多くの皆さまに高校の魅力を届けています。

note



復興、その先へ。

未来へつながる三陸

「より良い復興～4本の柱～」を軸として、着実に復興に取り組む三陸。復興の今に触れ、「その先」へ進む三陸を三陸鉄道で訪れてみませんか。

4本の柱

安全の確保

暮らしの再建

なりわいの再生

未来のための伝承・発信



三陸鉄道[浪板海岸駅～岩手船越駅間]

新鮮!早採りワカメの しゃぶしゃぶ体験

漁業体験や水産加工品の製造、漁師の食など、水産業を丸ごと体験できる施設。焼きたてのワカメ、アワビなどの直売もあります。冬は重茂産のブランドワカメ「春いちばん」の収穫シーズン。2月上旬から3月上旬まで行われる「春いちばんしゃぶしゃぶ体験」では、お湯に入れた途端にパツと鮮やかな緑色に変わる新鮮な早採りワカメを味わえます。事前申し込みが必要で、1名からでも体験可能です。

◎宮古市重茂水産体験交流館
0193-68-2301



芯まで
やわらかい
早採りワカメを
どうぞ

▲県道41号
重茂半島線沿い
食事できます
スタッフの齊藤義治さん



▲体験期間は「春いちばん」の
収穫時期によって変動します

体験する

宮古市重茂水産体験交流館 えんやあどっと

「津軽駅」からタクシー15分

立ち寄る

道の駅ふなごし・いぐべす

「岩手船越駅」から徒歩11分



▲地元客にも
愛される物販・
産直エリア



▲スタッフの
阿部友希菜さん



▲ラムネ味の
「ソフトクリーム碧」
休憩、買い物に便利

世界が注目する

みちのく潮風トレイルを歩こう!

大槌駅⇄鵜住居駅のビューポイントをご紹介します



3.11大槌希望の灯り

東日本大震災津波への追悼と復興を祈願して神戸市、陸前高田市、南相馬市のガス灯「希望の灯り」から分灯され、今も絶えずともし続けています。ガス灯がある城山公園の高台からは大槌の町と海を一望できます。



ねばま 根浜海岸

鵜住居川の河口に位置し大槌湾に面した根浜海岸。白砂青松の海岸は東日本大震災津波によりその大部分が消失しましたが、再生工事を経て、2021年に美しい砂浜が復活しました。

環境省
みちのく潮風
トレイル
公式サイト



写真提供/かまいしDMC

スマート農業技術
を活用！

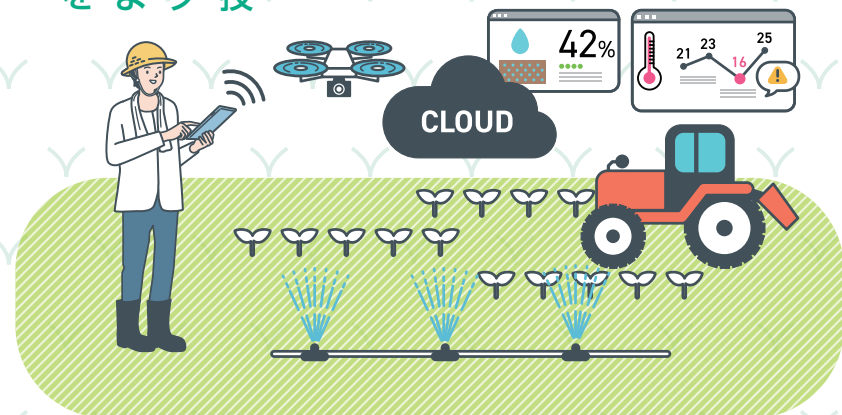
農業DXで

変わる

未来の農業

農業の現場では、スマート農業技術を取り入れた「農業DX（デジタルトランスフォーメーション）」による農業の生産性・収益性の向上を目指す取り組みが進んでいます。

農業DXで目指す持続可能な農業



農業に携わる人の高齢化や人口減少が進む中、スマート農業技術などを活用した「農業DX」が注目されています。ロボットやAIなどの先端技術や、各種データの活用により、農業の生産性や収益性の向上につなげ、新たな価値の創出やビジネスモデルへの変革を目指す

しているとするものです。県は、農業DXを推進していくため、産学官民による「いわて農業DX推進連携会議」の発足や本県の農業の実情に合ったスマート農業技術の研究開発、人材育成などに取り組み、持続可能な農業の実現を目指しています。

INTERVIEW

「見える化」で変わる
農業の働き方改革



(株)西部開発農産
ホームページ



株式会社西部開発農産
受託部部長
清水一孝さん

農業DXに取り組む株式会社西部開発農産。スマート農業を主導する受託部部長の清水一孝さんにお話を伺いました。

「農業DXを進める上で大切なのは、人・機械・農地へのアクセスだと考えています。点在していた農地をまとめて大きな区画にし、作業を効率化しました。また、従業員は全員スマートフォンと専用の管理ソフトを使って、作業の進み具合や応援が必要な現場などをリアルタイムで共有しています。作業の見える化は、業務の無駄を減らし、効率良く進められるだけでなく、人材育成や働き方にも良い影響を与えています。これからスマート農業技術を活用しながら新たな挑戦を続けていきたいと考えています」。

農業DXを支える技術

農業の現場で活躍する

技術の一部を紹介します



農薬散布用ドローン

技術の概要

ドローンを自動飛行させ、農薬や肥料などを空中から散布する

効果

- 作業人員や作業時間の削減
- 自動飛行のため、経験が浅いオペレーターでも作業が可能
- 無人ヘリコプターでは散布が困難な山間部などでも効率的な散布が可能
- 農薬の効率的な使用により環境負荷が低減



環境モニタリング

技術の概要

施設内外の環境（温湿度、CO₂濃度、日射、風速など）を各種センサーで自動測定し、その測定値（環境データ）をタブレットなどで確認する

効果

- 遠隔地からでも施設内環境を確認でき、近くにいる作業員への作業指示が可能
- 施設内環境の見える化により環境改善が図られ、収量や品質の向上が実現

導入事例はこちら



岩手県スマート農業事例集



いわてアグリベンチャーネット
Iwate Agri Venture net



いわての農業情報をお届けするポータルサイト「いわてアグリベンチャーネット」では、スマート農業をはじめとした農業技術や農村地域などの情報を幅広く掲載しています。ぜひご活用ください。



スマート農業技術
導入判断支援ツール



経営規模に応じたスマート農業技術導入の判断をお手伝い。技術の概要や効果、コストの目安などを確認することができ、自分の経営にはどんなスマート農業技術が適しているのか、判断を支援するツールを公開しています。

岩手県からのお知らせ

お出かけ情報など、その他のお知らせは「いわてグラフ」専用サイトでチェック！



ご存じですか？

東日本大震災津波に係る県税の軽減のお知らせ

不動産取得税は、不動産(土地・家屋)を取得したときに一度だけ課税される税金です。

東日本大震災津波により滅失・損壊した家屋(被災家屋)に代わる家屋(代替家屋)や、代替家屋の敷地の用に供する土地(被災家屋の敷地に代わる分)を2026年3月31日までに取得した場合、不動産取得税が軽減される特例措置があります。

詳しくは、お近くの広域振興局の県税窓口までお問い合わせください。

☎県庁税務課 019-629-5144



▲詳細はホームページをご覧ください

企画展「第37回賢治資料展」のご案内

「第79回読書週間」(10/27～11/9)に合わせ、過去2年の間に岩手県立図書館が新たに収集した宮沢賢治関連資料を一堂に集めて展示します。さらに、「賢治余聞～知ってるようで知らない賢治さんのこと～」と題し、宮沢賢治のちょっと意外な一面を紹介するテーマ展示を行います。ぜひご来場ください。

■期間／2026年1月18日(日)まで

☎岩手県立図書館 019-606-1730



▲詳細はホームページをご覧ください

現代美術を代表する菅木志雄をご紹介します

コレクション展第3期では、日本の現代美術において重要な美術動向「もの派」を代表する作家で、岩手県出身の菅木志雄の作品を中心にご覧いただきます。菅木志雄は、並べる、曲げるといったシンプルな行為を加えながら、石や木、金属などの日常的な素材を空間に置いたり組み合わせたりすることで、素材同士や置かれた場所、さらには人との関係性を考えさせる作品を発表し、世界的に高く評価されています。

■期間／2026年1月25日(日)まで

☎岩手県立美術館 019-658-1711



▲詳細はホームページをご覧ください

2024年度一般会計歳入歳出決算の概要をお知らせします

県に入ったお金を示す「歳入」の決算額は8,253億円で2023年度より24億円、0.3%減少しました。増減額が大きかったものは、諸収入(△118億円)、国庫支出金(△113億円)です。

県が使ったお金を示す「歳出」の決算額は7,797億円で2023年度より33億円、0.4%増加しました。増減額が大きかったものは、商工費(△209億円)、教育費(+92億円)、土木費(+42億円)です。

☎県庁出納局会計課
019-629-5985



▲詳細はホームページをご覧ください



募集しています

岩手県職員(都道府県等職務経験者)募集

県は、国、都道府県または政令指定都市での職務経験を持つ即戦力となる人材を募集中です。募集職種は、一般事務、社会福祉、心理、農学、畜産、林学、水産、総合土木、建築、環境化学・食品衛生、獣医師、薬剤師、保健師で、職種ごとに若干名の採用を予定しています。

応募は随時受け付け、書類審査と個別面接による選考審査を行います。

☎県庁人事課 019-629-5072



▲詳細はホームページをご覧ください

放射線影響対策のお知らせ

県産食材などの放射性物質濃度検査

県や国は、県産農林水産物や流通食品などの放射性物質濃度を検査しています。2024年度の検査件数9,061件のうち、野生きのこなど2件

及び野生鳥獣肉1件を除く9,058件(99.97%)については、国の定める基準値(一般食品:100ベクレル/kg)を超える放射性物質は検出されていません。検査の結果、基準値を超えた場合には、出荷制限、出荷自粛要請、販売者による自主回収などを行っています。

☎【農林水産物の検査】県庁農林水産企画室 019-629-5622
【流通食品の検査】県庁県民くらしの安全課 019-629-5270
【全般】県庁復興危機管理室 019-629-6924

県政テレビ番組

いわて! わんこ広報室
毎週放送中

■テレビ岩手 …… 月曜日 18:54～19:00 (再放送) 土曜日 21:54～22:00
■【12月】IBC岩手放送 火曜日 18:55～19:00
■【1月～】岩手めんこいテレビ 土曜日 11:45～11:50

※都合により放送時間に変更になることがあります。

ご意見・ご提言はこちら

手紙・はがき 〒020-8570(住所不要)岩手県広聴広報課

電子メール koucho@pref.iwate.jp

電話 019-629-5110

受付時間 8:30～17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

ファクシミリ 019-651-4865[24時間受付]

ホームページ・SNSで岩手の情報発信中！

県政情報、防災情報、
岩手の魅力情報を発信中
「岩手県広聴広報課X」



「岩手県公式LINE」



岩手県
ホームページ
岩手県



東日本大震災津波伝承館の
情報を発信中

「いわてTSUNAMIメモリアル」



4広域振興局がお届け！

この 好き まちが

今回は、県北広域振興局
エリアから一戸中学校
3年生の5名に地域の
魅力をお聞きます。

岩手県公式
観光サイト
いわての旅
「県北エリア」



花火の
打ち上げを提言した
一戸中学校の皆さん

一戸町立一戸中学校(提言当時2
年生)の5名。3年生になって班が
変わった今も仲良しの5名が、
まちの魅力を語ります。

左から小野寺凰さん、稲塚萌菜さん、斉藤心春さん、
中村千尋さん、双翅義さん。一戸中学校の校庭にて。

10年後も一戸町で打ち上げ花火を見上げたい！



「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

「いちのへまるととフードフェスタ」。

私たちは住んでいる一戸町は、世界遺産「御所野遺跡」があり、自然も豊かなまちです。クロスカントリースキーなどのウインタースポーツも楽しめます。

私たちは中学2年生の時、総合的な学習の時間で10年後の一戸町のことを考えました。過疎化が進まないための対策として、まずはまちに来る人を増やさなければなりません。そこで「一戸町の美しい夜空に花火を打ち上げたら、町外からも人が集まるのではないかと考え、提言をまとめました。その翌年、2025年6月。地域の魅力を発信するイベント「いちのへまるととフードフェスタ」で花火の打ち上げられました。

「いちのへまるととフードフェスタ」。



2021年に「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産の1つとして世界遺産登録された「御所野遺跡」。

いわて黄金のmarriage
マリージュ

食材の宝庫いわて。旬の岩手県産の食材に、
いわてのオリジナルの品をプラスして
簡単でおいしい一品料理を作ってみませんか。



レシピは
こちら!

いわてグラフ専用サイト

【レシピ監修】
野菜ソムリエ
上級プロ
小原 薫さん



ふじ(りんご)

岩手の「ふじ」は、酸味が少なく甘味が強いのが特長。果汁もたっぷりです。



金のヨーグルト

ジャージー牛乳のプレーンヨーグルト。上部にクリーム層があるのが特長です。

りんごの
ヨーグルトケーキ



りんごたっぷり。爽やかな風味のバイクドケーキです。

県政懇談会
「いわて幸せ作戦会議」



いわて留学実施校に通う4名の高校生と
達増拓也知事

県外から県内の高校に進学する「いわて留学」。
県は、若者・女性に「選ばれるいわて」の実現
に向けて、いわて留学実施校に通う県外出身の
高校生の皆さんと達増拓也知事との県政懇談会
を開催しました。
懇談会では、県外出身高校生から見たいわて
の魅力が語られました。

私が見つけた！ いわての魅力

「いわて留学」の高校生に聴きました！

若者・女性が魅力を感じる
「選ばれるいわて」であるために
岩手に生まれ育ち、岩手で生き続ける人、
県外に出て戻ってくる人、県外で活躍する人、
そして、県外で生まれ育ち、岩手にやってくる
人。皆さんがそれぞれの形で岩手とつながり
ながら、希望の道を進むことができるいわて
にしていきたいです。
県は、若者の皆さんの声を聴きながら、岩
手の価値や魅力を共有・発信し、さまざまな
取り組みを進めていきます。

寮で毎日温泉に！ 自然の恵みを体感できるまち

雪国の暮らしを経験してみたいと思い西和賀高校
があるいわてを選びました。寮では温泉に入ること
ができ、毎日が修学旅行のようです。雪、温泉、豊
富な山菜など魅力が多い西和賀町は、沢内村時代、
全国に先駆けて乳児と老人の医療費無償化を実現
し、乳児死亡ゼロを成し遂げたまちでもあります。私
は将来、医療の道に進みたいと思っています。進学
は地元埼玉を予定していますが、いつか私を温かく
迎えてくれたこのまちに戻り働きたいと考えています。

なんといっても人！ いわての魅力を発信していきたい

学校説明会で住田高校の活動を聞き、自分がやり
たいことができると思い、いわてに決めました。いわ
ての魅力はなんといっても人。礼儀正しく温かい人
たちに感動してばかりです。自然も豊かで、日ごと
に変わる風景をインスタグラムなどで発信しています。
将来は、広報の仕事に就きたいと思っています。卒
業後は、地元の大学に進学予定ですが、多言語を習
得し、いわての魅力を多くの人に発信していきたいと
思っています。

自然、郷土芸能！ 求めている生活がここにある

中学の時、留学先で出会った尊敬する先輩に葛巻
高校を勧められ、いわてを選びました。四季を感じ
られる暮らしは、飽きることがありません。学校の総
合的な探究の時間では、タンポポのシロップや、松
の葉サイダーなどを作りました。郷土芸能部では、
葛巻神楽にも挑戦。教えてくれた地域の人たちの温
かさを感じました。今後は、地域創生を学びたいと
思っています。いつか地域おこし協力隊などを通じ
ていわてに貢献したいです。

研究もアクティビティも 三陸の海はすごい！

海が好きで大槌高校の「はま研究会」の活動に惹
かれ、いわてに決めました。研究会では、海の生き
物たちの生態を調べます。三陸の海はドンコやアイ
ナメなど興味深い魚がいっぱいです。また、海水浴
や釣りなどのアクティビティを楽しめるのも魅力で
す。この三陸の海を多くの人に知ってもらいたいと思
い、地域でプチ水族館を作りました。卒業後は、大
学に進学して魚の知識を深め、海に関する職業に就
きたいです。



岩手県立西和賀高等学校 [2年]

ね ぎ し な の は
根岸 菜乃陽さん

■ 埼玉県寄居町出身



岩手県立住田高等学校 [2年]

ゆ あ さ こう や
湯浅 皓埜さん

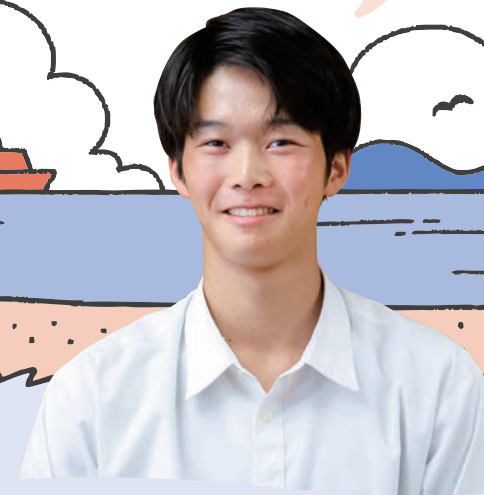
■ 神奈川県横浜市出身



岩手県立葛巻高等学校 [3年]

た か は し し ゅ ん
高橋 春さん

■ 埼玉県所沢市出身



岩手県立大槌高等学校 [2年]

ふ か い り く
深井 陸さん

■ 千葉県野田市出身

庭でBBQもできる！

住宅の敷地面積の 大きさ

全国
3位

361m² [東京/139m²]

出典：総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた2025」

涼しくて過ごしやすい

猛暑日・熱帯夜が 少ない

岩手の夏は
35℃以上の猛暑日が**2日**、
25℃以上の熱帯夜が**1日**程度

[東京/猛暑日19日、熱帯夜37日]

出典：気象庁「2024年夏（6月～8月）の猛暑日、真夏日等日数」

広くて
快適



データで 見える！ いわての魅力

食費や家賃が
安い

東京より
岩手の方が
経済的に豊か

ゆとりが
できるね

収入から税金などを引いた
可処分所得 - 食費、家賃、光熱費を含めた
基礎支出 =

東京より約**3万円**高い

出典：国土交通省「平成26年都道府県別の経済的豊かさ（可処分所得と基礎支出）」



みんなの想職活動

夫婦でシェア！

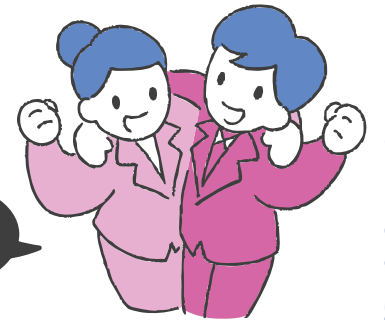
共働き夫婦の割合が 全国平均より高い

54.0%

[全国/50.9%]

出典：総務省統計局
「令和4年就業構造基本調査」

一緒に
がんばろう！



自分時間が
ある

帰宅時間
の早さ
18:06

[東京/19:15]

出典：総務省統計局「令和3年社会生活基本調査」

帰って何を
しようかな♪



朝のラッシュがない

通勤・通学時間
の短さ **61分**

[東京/92分]

出典：総務省統計局
「令和3年社会生活基本調査」



よく
寝たなあ

就職活動を応援するメディア

『みんなの想職活動』

県の公式プロジェクト「みんなの想職活動（そうしょくかつどう）」は、Z世代の皆さんの就職活動を応援するWEBメディアです。岩手の企業の魅力や面白さをカジュアルに多様な切り口で発信し、仕事・暮らし・生き方・未来を考えるためのさまざまなヒントや情報をお届けしています。



みんなの想職活動

自分らしい生き方を見つけてみよう

『JIBUN VISION』



県が発行するデジタルブック「JIBUN VISION（じぶんびじょん）」では、高校生をはじめとする若い世代の皆さんが、仕事、結婚、妊娠・出産、子育てなど、これからのライフプランを考える際のヒントになるようなデータや情報をお届けしています。



「JIBUN VISION」
スマートフォン版

高校生をはじめとする若い世代の皆さんは、これから進学、就職、結婚、子育てなど、人生の分岐点となる選択を自分自身で決断する場面が増えていきます。
県は、そんな皆さんを応援するため、さまざまな取り組みを進めています。ここでは、皆さんのこれからの生き方のヒントとなるような情報を紹介します。



ふる さわ よう すけ
古澤 洋将さん

滝沢市出身。筑波大学大学院システム情報工学研究科博士前期課程修了後、CYBERDYNE株式会社でロボットスーツの開発に従事。東日本大震災津波の発生を機に帰郷し、2016年2月に災重工株式会社を設立。

岩手の誇る文化、自然、食材、そして人。だから、私は岩手が好き！
それぞれの情熱が架け橋となり、岩手の魅力を全国・世界へ届けています。

ダガラ！イワテ

ナシテ？イワテ

水上ドローンの技術で 世界の水インフラの 予防保全に挑む

滝沢市から水上ドローンで世界に挑むのは、災重工株式会社代表取締役の古澤洋将さん。東日本大震災津波の発生を機に岩手にUターン。事業を通じて復興に貢献したいと水上ドローンの開発・製造を行う会社を立ち上げました。

「岩手は製造業が盛んな地域。その強みを生かして復興を進めたい」と思い、ロボット技術という自分の得意分野で事業を開始しました」と古澤さん。

橋やダムの点検、水難救助、ゴミ清掃など多用途に活用される同社の水上ドローンは、今や国内シェアトップで6割以上を占めるまでに成長。古澤さんは「岩手は、海や河川、ダムなど多様な水域がそろい、水上ドローンの開発・実証に適しています。水や食もおいしく日常生活を送る上でも良い環境です。なにより地元というのが私にとって最大の魅力です」と話します。

ダムや下水道など水インフラの

災重工株式会社
滝沢市穴口57-9
019-618-3408



水上ドローンの開発・運用に使用する大型車両は、災害時の対応や遠隔地での作業における移動式の拠点として役立っています。

インタビュー
動画を
サイトで
公開中

いわてグラフ専用サイト



老朽化が世界的にも課題となる中、注目を集めている水上ドローン市場。海外進出に積極的な古澤さんは、「これまで培ってきた実績を踏まえ、海外市場の開拓を進めるとともに、用途に応じた多彩なモデルをそろえて、お客様のニーズに応えられるよう努力していきたいです。水上ドローンの製造を通じて、岩手の雇用創出にも貢献したいと考えています」と語ります。いわての技術で世界に挑みます。



2019 Tech in Asia Conference (インドネシア)

アンケートに答えてプレゼントをもらおう！

1. 記事は分かりやすかったですか？(番号で回答)

- 1 非常に分かりやすい 2 分かりやすい 3 普通 4 分かりにくい 5 非常に分かりにくい

※4または5の方は、どのような点が分かりにくかったかお書きください。

2. 今回の企画で興味を持ったものは何ですか？

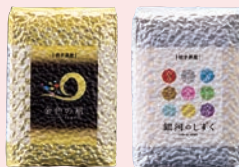
3. 県政で興味があるものは何ですか？(番号で回答)

- 1 産業 2 医療・福祉 3 防災 4 教育・文化 5 環境
6 社会資本整備 7 その他(関心のあるものをお書きください)
4. 本誌へのご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

A

令和7年産
岩手県産キューブ米2種
「金色の風」、「銀河のしずく」各450g

◎株式会社純情米いわて
019-638-0120



「金色の風」、「銀河のしずく」の2種。食べ比べにちょうどいい450g(約3合)です。

B

金のヨーグルト
140ml×3個

◎おさんぽジャージー
中屋敷ファーム
0195-36-1348



ジャージー牛乳100%使用のプレーンヨーグルト。P9「いわて黄金のマリアージュ」のレシピをお試しください。

アンケートにお答えいただいた皆さまの中から抽選で合計8名様にプレゼント！

住所・氏名・年齢・職業・電話番号・ご希望の商品のアルファベット記号(A・Bいずれか)をお書きの上、ハガキ、FAX、電子メール、または右の二次元コードを読み込んで、応募フォームからご応募ください。■送り先/◎ハガキ:〒020-8570(住所不要)岩手県広聴広報課「いわてグラフ12月号・読者アンケート」係 ◎FAX:019-651-4865 ◎電子メール:kouhou@pref.iwate.jp ■応募締切/2026年1月9日(金)必着 ■当選発表/商品の発送(2月上旬頃)をもって代えさせていただきます。

※ご記入いただいた個人情報やアンケートの内容につきましては、厳正な管理のもとで取り扱い、アンケート集計、プレゼントの発送にのみ利用させていただきます。

